



川越志政会

くらしま まさし
倉嶋 真史

自治会へさらなる支援を！ 12



問「自治会加入促進と自治会活動推進のための条例」を制定すべきでは？

答栗原副市長 自治会は、他に代えることのできない協働のパートナーであると認識している。自治会加入率の低下等は、活動に大きな影響を及ぼすリスクがあるため、市からの依頼事務の見直しなど負担軽減に努めている。

いわゆる自治会加入促進条例を制定することについては、庁内関係部署による検討に加えて、川越市自治会連合会等の、地域で活動する各種団体とも連携・協調する必要があることから、他市の取り組みも参考にし、条例の効果や課題について調査研究していく。

自治会加入促進

クリーンボックス設置



川越志政会

くめ まみこ
桑 真美子

観光税による財源の確保を 13



問川越観光の核である伝統文化の保存・継承には多額の費用がかかり負担は年々増大している。慢性的な財源不足の解消に向けて観光税を導入すべきだが、市の考えは。

答財政部長 本市では令和6年度から関連部署と検討を開始し、他市での導入事例や本市における導入可能性等について調査研究を進めてきた。

法定外税の導入に当たっては、税の意義を十分に理解の上、慎重かつ十分な検討が行われることや納税者を含む関係者への十分な事前説明が求められていることから、有識者の意見聴取や関係事業者等へのアンケート調査の実施について検討していく。

観光経営と財源確保

越境している樹木の管理



公明党

しまだ ひろし
嶋田 弘二

フレイル予防について 14



問フレイル予防には、心身の健康とともに、社会参加も重要と考えるが、通いの場に参加していない高齢者に対し、どのように対策をしていくのか伺う。

答福祉部長 本市では、高齢者自身が心身の機能をチェックする元気度チェックを作成し、さまざまな機会を通じてセルフチェックの実施を促している。また、フレイルの兆候が見られた場合には、地域包括支援センターを案内することで、通いの場への参加をはじめとした社会参加につながる支援を行っている。今後も、高齢者が地域とのつながりを持ちながら安心して暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムの推進に努めていく。

フレイル予防



公明党

たばた たきこ
田畑 たき子

おひとりさまの終活 15



問身寄りのない高齢者が増加している。国のガイドラインに沿った終活支援における社会福祉協議会や民間事業者との連携について伺う。

答福祉部長 一人暮らしや夫婦のみの高齢者世帯が増加していく中、医療機関への入退院や施設への入退所、死後の手続きなどに不安を感じる高齢者が増加することが想定され、高齢者が安心して終活を進められる環境を整備することが重要である。このような状況を鑑み、専門的な知見やサービスを活用していくため、社会福祉協議会との協議を行うとともに、民間事業者との連携についても調査・研究していきたい。

おひとりさまの終活

ナラ枯れ対策



川越志政会

なかの としひろ
中野 敏浩

DC建設の効果や影響 16



問データセンターの建設による地域への経済効果や環境負荷などの影響を踏まえた中で、市はデータセンターの開発をどのように考えているのか伺う。

答栗原副市長 データセンターは現代のデジタル社会の重要なインフラであり、本市経済の発展、雇用の促進、税収の確保など、地域の持続的発展に寄与すると考えている。一方で、周辺地域への環境負荷等が懸念されることから、事業者が計画段階から周辺環境と調和した運用方法の検討を行い、地域住民への丁寧な説明に努めるなど、地域の実情に即した施設となることで、住民の福祉の向上や行政サービスの充実につながると考えている。

データセンター



初雁自由政令会

こじま よういち
小島 洋一

モスクの是正計画の実効性 17



問福原地区に顕在するモスクに対する是正計画書の実効性について、市長の考えを伺う。

答市長 是正計画書の実効性について、是正指導の結果、土地を所有する会社関係者より、今後、集会等を行わないことや門扉を閉鎖するとの約束を取り付けた。市としては、今の状況を容認することはできないという方針の下、引き続き建物の撤去に向けて厳正に指導を行っていく。



歯と口の健康

福原地域の諸課題